

平成23年3月期 決算説明会資料

1. 決算のハイライト【連結】
2. 損益の状況【連結】
3. 財務の状況【連結】
4. キャッシュ・フローの状況【連結】
5. セグメント別の売上高【連結】
6. 地金価格の推移
7. 今後の事業戦略
8. 平成24年3月期 連結業績予想

■本資料における注意事項

この資料には、平成23年5月13日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競業状況等に関するリスクや不安定要因により実際の業績が記載の数値と大幅に異なる可能性があります。

■お問合せ先: 管理部長 谷口 彰洋

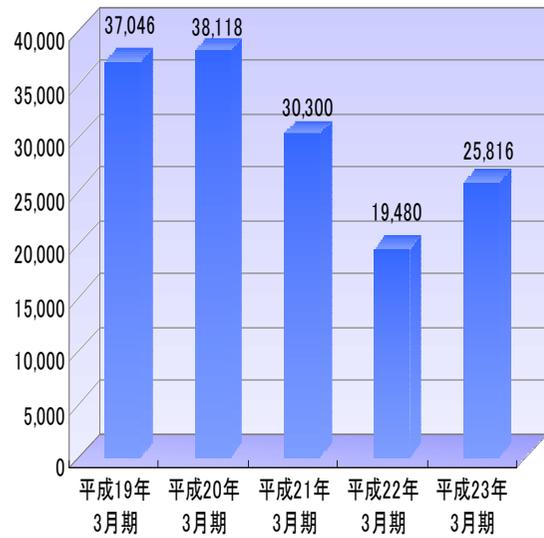
TEL 03-6212-2811 FAX 03-6212-2826

ホームページ <http://www.hakudo.co.jp/>

平成23年3月期 決算のハイライト【連結】

売上高

(単位:百万円)



経常利益

(単位:百万円)



当期純利益

(単位:百万円)



- ・ ピーク時(平成19年・20年3月期の平均)に比べて、売上高は7割まで回復した。
- ・ ピーク時(平成19年・20年3月期の平均)に比べて、経常利益・当期純利益は8割まで回復した。

平成23年3月期 損益の状況【連結】

| | 平成22年3月期 | | 平成23年3月期 | | 前年度対比 | |
|------------|-------------|------|-------------|------|--------------|------|
| | 実績 (百万円) | 構成比 | 実績 (百万円) | 構成比 | 増減額 (百万円) | 増減率 |
| 売上高 | 19,480 | 100% | 25,816 | 100% | 6,335 | 33% |
| 売上原価 | 16,468 | 85% | 20,298 | 79% | 3,830 | 23% |
| 売上総利益 | 3,012 | 15% | 5,517 | 21% | 2,505 | 83% |
| 販売費及び一般管理費 | 3,176 | 16% | 3,291 | 13% | 114 | 4% |
| 営業利益 | -163 | -1% | 2,226 | 9% | 2,390 | - |
| 経常利益 | -78 | 0% | 2,237 | 9% | 2,316 | - |
| 当期純利益 | -98 | -1% | 1,251 | 5% | 1,350 | - |
| 減価償却費 | 719 | - | 555 | - | △ 164 | -23% |
| 設備投資額 | 125 | - | 143 | - | 17 | 14% |

※百万円単位で表示しているため、合計数字が合致しない場合があります。

※減価償却費はキャッシュフロー計算書の数値を記載しております。

※設備投資額は、有形固定資産と無形固定資産の取得による支出を合計して記載しております。

平成23年3月期実績のポイント

売上高

- ・前連結会計年度から続いていた回復傾向に、第2四半期以降は鈍化が見られたものの、概ね堅調に推移した。
- ・東日本大震災における影響は軽微なものにとどまった。

売上総利益

- ・当連結会計年度より商品の評価方法を後入先出法から総平均法に変更したことにより、540百万円増加した。
(但し、次年度以降は発生しない。)

販売費及び一般管理費

- ・業務の簡素化・効率化を進め、売上高は33%増加したものの、販管費は4%の増加にとどめた。

その他

- ・特別損失80百万円は、みずほフィナンシャルグループの評価損50百万円、借上事務所保証金の資産除去債務30百万円を計上した。

平成23年3月期 財務の状況【連結】

(単位:百万円)

| | 平成22年3月期 | 平成23年3月期 | 前年度対比 |
|----------|----------|----------|-------|
| | 実績 | 実績 | 増減額 |
| 流動資産 | 13,470 | 15,052 | 1,582 |
| 固定資産 | 6,634 | 6,155 | △ 478 |
| 資産合計 | 20,105 | 21,208 | 1,103 |
| 流動負債 | 8,812 | 8,866 | 54 |
| 固定負債 | 134 | 112 | △ 22 |
| 負債合計 | 8,946 | 8,978 | 31 |
| 純資産合計 | 11,158 | 12,230 | 1,071 |
| 負債・純資産合計 | 20,105 | 21,208 | 1,103 |

財務の状況のポイント(前年度対比)

- ◆流動資産
 - ・主な増加要因:現金及び預金の増加1,177百万円と受取手形及び売掛金の増加409百万円
- ◆固定資産
 - ・主な減少要因:取得を上回る減価償却費の計上による有形固定資産の減少436百万円
- ◆流動負債
 - ・主な増加要因:支払手形及び買掛金の増加515百万円と、未払法人税等の増加792百万円
 - ・主な減少要因:借入金を全額返済した。(短期借入金の減少 1,530百万円)
- ◆純資産合計
 - ・主な増加要因:利益剰余金の増加1,187百万円

平成23年3月期 キャッシュ・フローの状況【連結】

(単位:百万円)

| | 平成22年3月期 | 平成23年3月期 | 前年度対比 |
|------------------|----------|----------|-------|
| | 実績 | 実績 | 増減額 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,577 | 2,960 | 1,383 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 96 | △ 151 | △ 54 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 1,142 | △ 1,608 | △ 465 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 3,416 | 4,594 | 1,177 |

キャッシュ・フローの状況のポイント(平成23年3月期実績)

- ◆営業活動によるキャッシュ・フロー
 - ・主な増加要因:税金等調整前当期純利益2,165百万円、減価償却費555百万円、仕入債務の増加525百万円
 - ・主な減少要因:売上債権の増加428百万円
- ◆投資活動によるキャッシュ・フロー
 - ・主な減少要因:有形固定資産の取得による支出89百万円
- ◆財務活動によるキャッシュ・フロー
 - ・主な減少要因:短期借入金の返済1,543百万円

セグメント別の売上高【連結】

| | 平成22年3月期 | | 平成23年3月期 | | 前年度対比 | |
|-------|-------------|------|-------------|------|--------------|-----|
| | 実績 (百万円) | 構成比 | 実績 (百万円) | 構成比 | 増減額 (百万円) | 増減率 |
| アルミ | 13,069 | 67% | 17,373 | 67% | 4,304 | 33% |
| 伸銅 | 2,790 | 14% | 3,651 | 14% | 860 | 31% |
| ステンレス | 2,643 | 14% | 3,744 | 15% | 1,100 | 42% |
| 特殊鋼 | 415 | 2% | 449 | 2% | 34 | 8% |
| その他 | 561 | 3% | 597 | 2% | 36 | 7% |
| 合計 | 19,480 | 100% | 25,816 | 100% | 6,335 | 33% |
| 内 標準品 | 11,823 | 61% | 16,513 | 64% | 4,690 | 40% |
| 内 特注品 | 7,657 | 39% | 9,302 | 36% | 1,645 | 22% |

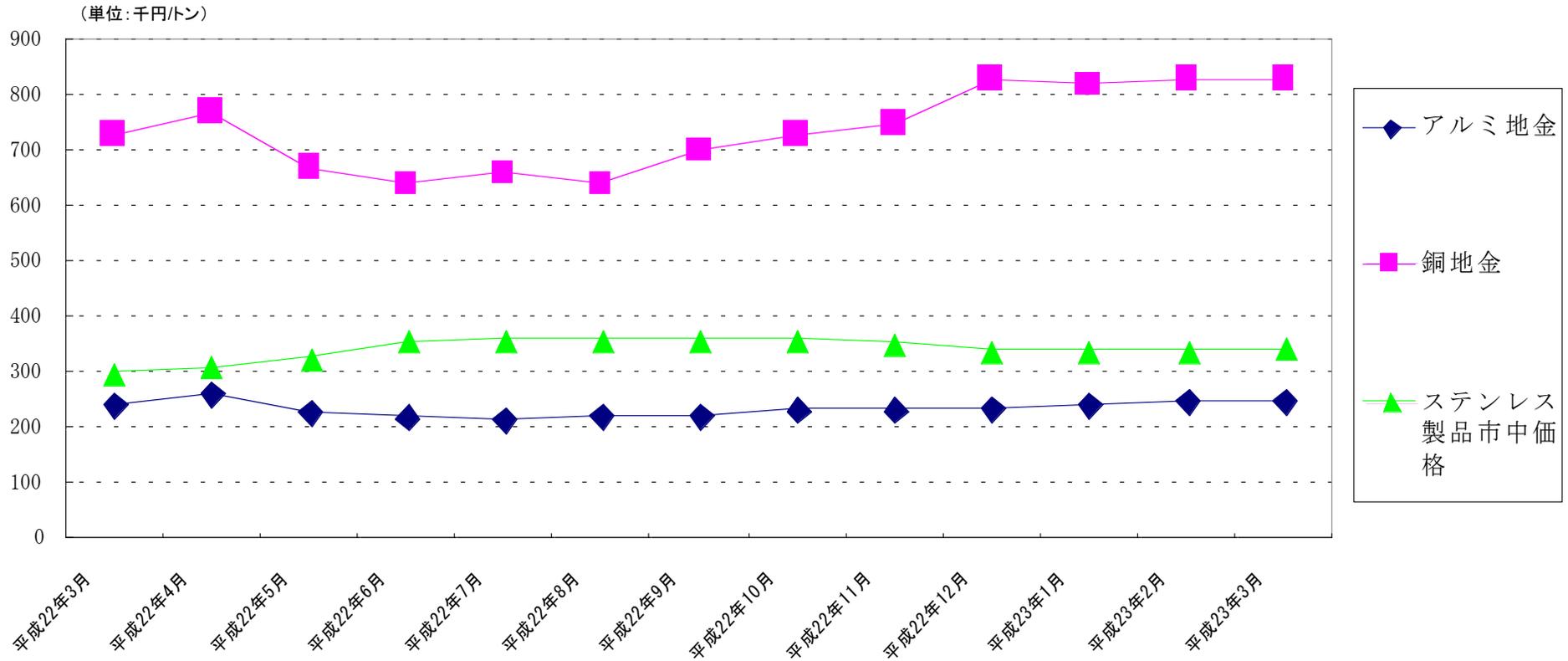
| | 平成22年3月期 | | 平成23年3月期 | | 前年度対比 | |
|----|-------------|-----|-------------|-----|--------------|-----|
| | 実績 (百万円) | 構成比 | 実績 (百万円) | 構成比 | 増減額 (百万円) | 増減率 |
| 日本 | 19,264 | 99% | 25,565 | 99% | 6,301 | 33% |
| 中国 | 529 | 3% | 924 | 4% | 395 | 75% |

※グループ間の取引消去前の値です。

セグメント別売上高のポイント(前年度対比)

- ・ 標準品の売上高が大きく増加した結果、標準品の構成比が61%から64%へ増加し、特注品の構成比が39%から36%へ減少した。
- ・ 中国の上海白銅の売上高が大幅に増加した。

地金価格の推移



◆地金価格の推移について

- ・アルミニウム地金とステンレス製品市中価格は、期末は緩やかに値上がり傾向になった。
- ・銅地金は、一旦下落し、期末に向けて高値圏で推移した。

今後の事業戦略

会社に対処すべき課題(1)

1. 国内・海外事業

- ◆ 経費の削減による競争力の強化
 - ・ 既存業務の棚卸による簡素化、効率化の推進。(時間半減、価値2倍)

2. 国内事業

- ◆ 経費の削減
 - ・ 主力商品である52S切板の製造・販売経費の削減。

経費推移表[個別]

(単位:百万円)

| | 平成22年3月期 実績 | 平成23年3月期 実績 | 平成24年3月期 予想 |
|------------|----------------|----------------|----------------|
| 加工・サービス原価 | 2,312 | 2,607 | 2,545 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,017 | 3,145 | 3,086 |
| 合計 | 5,329 | 5,752 | 5,631 |

- ◆ ユーザー・流通戦略の見直し
 - ・ 流通販売先への販売強化と主力ユーザーへの重点販売。
- ◆ 次期主力商品、新規事業の育成
 - ・ 特殊鋼SP300切板、SP400切板の拡販。
 - ・ ステンレスおよびフライス・研磨品の拡販。
 - ・ 切削工具、アルミフレーム等の拡販。

会社が対処すべき課題(2)

3. 海外事業

◆上海白銅の黒字化

(単位:百万円)

| | 平成22年3月期 実績 | 平成23年3月期 実績 | 平成24年3月期 予想 |
|------|----------------|----------------|----------------|
| 売上高 | 529 | 924 | 1,100 |
| 営業利益 | -137 | 3 | 40 |
| 経常利益 | -105 | -33 | 40 |

◆ 海外事業の積極展開

- ・ アジアを中心とした海外代理店の開拓と育成。
- ・ アジアを中心とした新仕入先の開拓。
- ・ 中国製商品、加工品等の日本市場への拡販。

平成24年3月期 連結業績予想

業績予想について

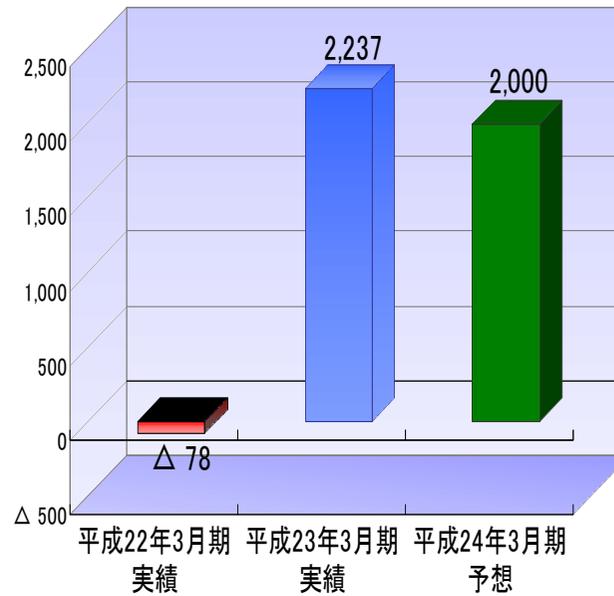
売上高

(単位:百万円)



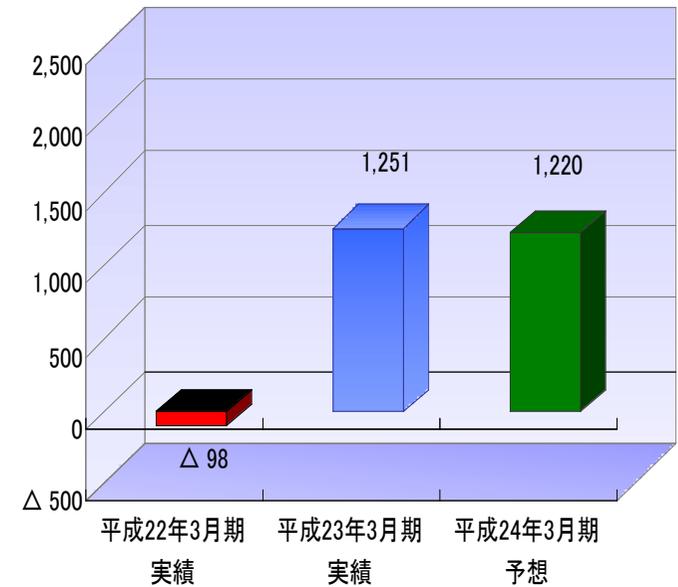
経常利益

(単位:百万円)



当期純利益

(単位:百万円)



配当予想について

| 平成22年3月期 実績 | 平成23年3月期 実績 | 平成24年3月期 予想 |
|----------------|----------------|----------------|
| 5円/株 | 39円/株 | 39円/株 |